

利根川水系砂防期成同盟会が、【芋川流域の東竹沢地区】を視察にきました！

平成30年7月24日(火)、利根川水系砂防期成同盟会19名が、中越地震にて大規模な河道閉塞が発生した芋川流域の視察に来ました。

参加者は、期成同盟会会長の孺恋村村長以下周辺8市町村の実務担当者で構成されることから、当時の被災状況や迅速な復旧状況を、実務に反映させるべく、熱心に確認していました。

今回のスケジュールは、やまこし復興交流館「おらたる」で当時の状況を交流館スタッフより説明を受けた後に、河道閉塞が発生した東竹沢地区の視察、木籠の水没家屋の見学も行い、「郷見庵」では、被災当時の地区の様子や、地元の産物などを話題に「おばちゃん」達と交流をもたれました。

湯沢砂防事務所では、関係各機関の防災に関する実務向上に役立つこのような視察を今後も支援していきます。



やまこし復興交流館「おらたる」での学習状況



東竹沢地区河道閉塞現場視察状況



「郷見庵」での交流状況